

飛騨市リサイクルセンターが地域へ出張します!!

## お出かけリサイクルセンター



平日は忙しくて  
資源ごみが出せない・・・

どんな処理をしたらいいのか  
方法が分からない・・・



こんな方の為にリサイクルセンターが3ヶ月ごとに各地域へ出張して  
合わせて、ごみの分別方法やリサイクルなどの相談を受付けています。

## 資源ごみの回収を行います。

- ・回収する資源ごみ（ペットボトル、ビン、家電小物類、乾電池・蛍光管、金物）

※資源ごみの詳細は、裏面のとおりです。

※資源ごみ以外のものは取り扱っていませんので持ち込みはご遠慮ください。

※回収対象となるのは、一般家庭から排出された物に限ります。

- ・ごみ相談所を設置します（ごみについて、どのような相談も受け付けます。）

### 開催日時

5月30日（日）

9：00～11：00

### 開催場所

飛騨市役所

西庁舎入口横

ペットボトル	ビン	家電小物類	乾電池・蛍光管類	金物
<p><b>PET</b></p> <p>(出し方のルール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●水ですすぎ、乾かし、ラベル、キャップを取る。(ラベル、キャップは「プラスチック」へ)</li> </ul>  <p>①取っ手(しゅう油・燃料など)はそのまま出して大丈夫です。</p> <p>②茶しびや塗料などが付いたものは、その部分を切り取ってください。(汚れた部分は「可燃ごみ」へ)</p> <p>③紙ラベルのはがし残しが残り取ったものは、その部分を切り取って下さい。(切り取った部分は「プラスチック製容器包装」へ)</p>	<p>(出し方のルール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●透明のビン、茶色のビンその他のビンに分けて出してください。</li> <li>●水ですすぎ、乾かす。</li> <li>●異物を入れない。(クワコなど)</li> <li>●キャップ、ふた、ラベルは取る。</li> <li>●紙ラベルは取らなくても大丈夫です。</li> <li>※ドブ油、ラー油、化粧品、ビンもすすいで「ビン」へ</li> </ul> <p><b>注意事項</b></p> <p>①ワリガラスなどの色の異なけり方注意口、ビン底で判断。</p> <p>②割れたビンでもOK。ただし、コブチナからこぼれるものは「埋立ごみ」へ</p> <p>③茶しびや塗料などが付いたものは、その部分を切り取って下さい。</p> <p>④コップ、皿は「埋立ごみ」へ</p> <p>⑤キャップ、フタ、ラベルはできるだけ分別してください。</p>	<p>(出し方のルール)</p> <p><b>分解禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●分解したものは、収集しません。</li> <li>●電池は取り外す</li> <li>●コンテナに入る燃化製品は取る。</li> </ul> <p>(捨てるもの例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気、電池で動くもの</li> <li>・腕時計、掛け時計、オーブントースター、ラジオ、ドライヤー、電気ホット など</li> <li>・電気アタター</li> <li>・電動おもちゃ</li> <li>・電子体温計</li> <li>・コード類</li> <li>・パレコン(ラミネートは紙)</li> <li>・携帯電話</li> <li>・携帯電話</li> <li>・スーターフォン</li> <li>・電気毛布 など</li> <li>・ドライヤー</li> </ul>  <p>⑤キャップ、フタ、ラベルはできるだけ分別してください。</p>	<p>(出し方のルール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ボタン電池は1つずつ、両面にテープを貼って出してください。</li> <li>●割れた蛍光管は袋に入れてしぼって出してください。</li> <li>●蛍光管で120cmより長い物はリサイクルセンターへ直接搬入してください。</li> </ul> <p>(捨てるもの例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボタン電池 乾電池</li> <li>・充電式電池</li> <li>・毛(バレル)リッター</li> <li>・直管型蛍光管(120cm以下)</li> <li>・丸型蛍光管</li> <li>・電球型蛍光管</li> <li>・割れた蛍光管</li> <li>・白熱電球・LED電球</li> <li>・水銀体温計</li> </ul> 	<p>(出し方のルール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●なるべく可燃部分と分離する(可燃部分は「可燃ごみ」へ)</li> <li>●金属が付いているが、分離が困難な物はそのまま「金物」へ</li> </ul> <p>(捨てるもの例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・傘(ビーチパラソルは×)</li> <li>(持ち手やビニール部分はそのまま良い)</li> <li>・網焼きごとの器</li> <li>・カン、ビンのふた、キャップ</li> <li>・スプルーの缶</li> <li>・カセットコンロのガス缶(穴を刺し、中身を完全に空にする)</li> <li>・1升ビンの口の巻紙(アルミ製)</li> <li>・スチンレスポット</li> <li>・ランドセル</li> <li>・まほうびん など</li> </ul> 